

富士山  
書き初め  
2021

4TH SINCE 2017

FUJISAN KAKIZOME

受賞作品集

主催：認定NPO法人富士山世界遺産国民会議／毎日新聞社

後援：静岡県／山梨県

協力：公益財団法人独立書人団



高校生の部 最優秀賞  
福岡県・私立立花高等学校3年 野間涼太郎

## あいさつ

認定NPO法人富士山世界遺産国民会議 理事長 青柳正規

毎日新聞社 代表取締役社長 丸山昌宏

富士山書き初め2021に入賞された皆さん、おめでとうございます。今年も小学生低学年の部、小学生高学年の部、中学生の部、高校生の部で作品を募集し、過去最多の2万8222点の応募がありました。新型コロナウイルス感染症拡大で世界中が困難に立ち向かう中、不安を吹き飛ばすようにたくさんのご応募をいただきました。心より感謝申し上げます。

富士山書き初めは2018年から始まった書き初めのコンクールで、認定NPO法人富士山世界遺産国民会議と毎日新聞社が共同で主催しております。子どもたちに日本の文化である書き初めを通して、日本のシンボルである富士山を大切にすることを育む機会としてほしいという願いから始めました。

富士山世界遺産国民会議は静岡・山梨両県とともに世界文化遺産の富士山を守り、後世に継承するためのPR活動や、富嶽三十六景を題材にした小学生向けの教材開発や配布などの活動を続けています。

毎日新聞社も富士山の環境保全を目的とし、清掃登山活動をする富士山再生キャンペーンや、富士山の麓の河口湖で音楽祭を開くなどさまざまな活動を続けてまいりました。

今年も数多くの作品を応募いただき、そのうち、上位受賞作についてはこの冊子に掲載しております。富士山に寄せる思いが存分に表れた作品をご覧頂ければと思います。

---

---

# 目次

ごあいさつ	2
富士山書き初め2021	4
審査講評	5
小学生低学年の部	6
小学生高学年の部	9
中学生の部	12
高校生の部	15
富士山書き初め2021〈社告記事・特集紙面〉	18
富士山書き初め2021〈最優秀賞〉受賞者コメント	19

〈敬称略〉

# 富士山書き初め2021

主催 認定NPO法人富士山世界遺産国民会議

毎日新聞社

後援 静岡県 山梨県

協力 公益財団法人独立書人団

参加料 無料

参加対象 小学生、中学生、高校生

部門 小学生低学年の部、小学生高学年の部、  
中学生の部、高校生の部

課題 ○小学生低学年の部

「ふじ」「日の出」

○小学生高学年の部

「富士山」「初夢」

○中学生の部

「世界遺産」「雄大富士」

○高校生の部

「霊峰富士」

「春風の吹き残したり富士の雪」

(正岡子規の句)

応募期間 2020年8月～10月

審査期間 2020年11月

審査員 仲川恭司(委員長)

(二財)毎日書道会理事

(公財)独立書人団理事長

長野秀章

東京学芸大学名誉教授

元文部科学省教科調査官 など

展示予定 2021年2月2日～15日

山梨県立富士山世界遺産センター

2021年2月19日～3月4日

静岡県富士山世界遺産センター

応募点数 2万8222点

入賞入選数 各部門につき、最優秀賞1点、

静岡県知事賞1点、山梨県知事賞1点、

毎日新聞社特別賞1点、

富士山世界遺産国民会議賞2点。

その他、推薦各課題ごとに若干名、

特選その他審査員が優秀と認めたもの

問い合わせ先

〒10210074

東京都千代田区九段南1-6-17 千代田会館5階  
毎日企画サービス「富士山書き初め2021」係

## 審査講評

新型コロナウイルス感染拡大という社会全体が大変な時期にも関わらず、二万点を超える作品をご出品いただき、参加された児童・生徒の皆さん、また主旨をご理解いただきました保護者、ご指導されている先生方、さらに主催していただきました認定NPO法人富士山世界遺産国民会議、毎日新聞社に對しまして心より厚く御礼申し上げます。最終審査において規定課題、本年度課題共に昨年より一層充実した作品に出会うことが出来ました。

小学生の部は低学年、高学年ともに筆を持ち書く喜びが作品から伝わってきて審査しているこちら側が皆さんから元気をいただきました。次年度も「富士山」という名に相応しい素晴らしい作品に出会えることを心より楽しみにしております。

中学生の部は書写で易しい行書が加わり、筆づかいに書く人の気持ちがあつながることなどが大切です。最優秀賞の「雄大富士」（小出充隼さん）の作品は、力強く堂々として氏名も丁寧に書かれ、課題の言葉が一つにまとまっています。

高校生の部は芸術科書道となり、紙のサイズは半切に書かれます。「霊峰富士」の作品は峻嶺、雄大な書風など、富士山の魅力を見せる多彩さが表現されていました。そうした中で「春風の…」(野間涼太郎さん)の漢字仮名交じり書(俳句)は、筆に気持ちを乗せて書かれ、文字の大小のかみ合わせなど非凡なところが一層引き立っていました。

次年度もより多くのご応募、また素晴らしい作品をお待ちしております。

委員長 仲川恭司

委員 長野秀章

# 小学生低学年の部

最優秀賞



山梨県・笛吹市立御坂東小学校 2年  
鈴木香奈



静岡県知事賞



香川県・高松市立多肥小学校3年  
秋山凜衣



山梨県知事賞



佐賀県・伊万里市立東山代小学校1年  
堀田裕斗



毎日新聞社特別賞

香川県・香川大学附属高松小学校 3年  
野上結衣



和歌山県・有田川町立藤並小学校 3年  
丸野瑛蓮



和歌山県・有田川町立藤並小学校 1年  
丸野杏莉

富士山世界遺産国民会議賞

# 小学生高学年の部

最優秀賞



静岡県・牧之原市立相良小学校 6年  
本多星和

静岡県知事賞



新潟県・新潟大学附属長岡小学校 6年  
新保心菜

山梨県知事賞



島根県・出雲市立大津小学校 6年  
加本優衣



毎日新聞社特別賞

千葉県・佐倉市立志津小学校 6年  
桑原栞乃



大阪府・堺市立東三国丘小学校 6年  
箕延怜奈

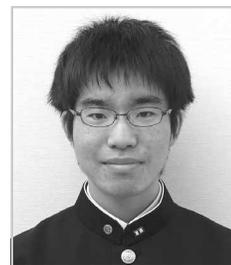


青森県・黒石市立黒石小学校 6年  
酒井埜愛

富士山世界遺産国民会議賞

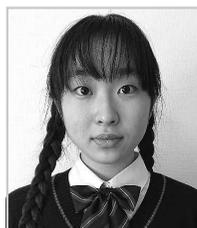
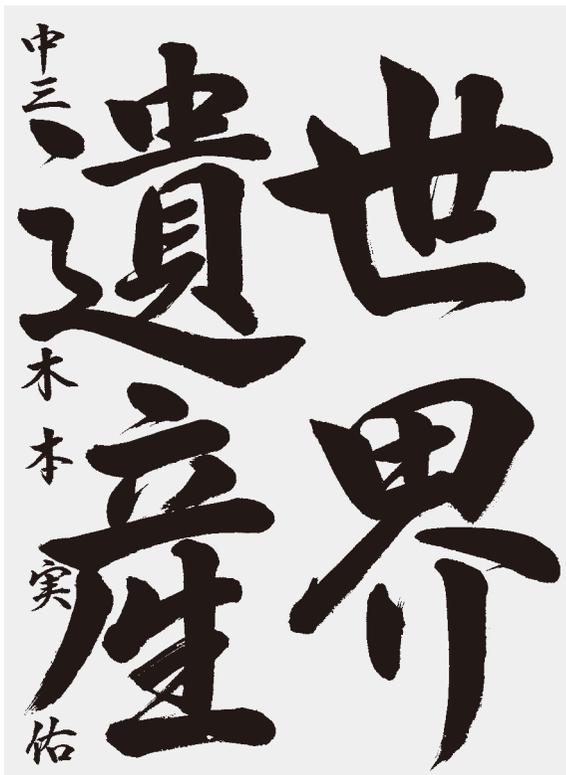
# 中学生の部

最優秀賞



岡山県立倉敷天城中学校 3年  
小出充隼

静岡県知事賞



徳島県立城ノ内中等教育学校 3年  
木本実佑

山梨県知事賞



福島県・南会津町立南会津中学校 3年  
五十嵐茜



毎日新聞社特別賞

山梨県・甲府市立南中学校 2年  
中込和希



愛知県・みよし市立三好丘中学校 3年  
柳田 陸



静岡県・私立静岡学園中学校 2年  
川本美夢

富士山世界遺産国民会議賞

# 高校生の部

最優秀賞



福岡県・私立立花高等学校 3年  
野間涼太郎

静岡県知事賞

高三 大島  
ひまり  
和並 富士



徳島県立名西高等学校3年  
大島ひまり

山梨県知事賞

春風の吹き残したり  
富士の雪

高二 山内唯央菜

子規句



大阪府・  
大阪体育大学浪商高等学校2年  
山内唯央菜

毎日新聞社特別賞

富士山世界遺産国民会議賞



広島県立熊野高等学校3年  
田村真奈花



奈良県立青翔高等学校2年  
金森恵子



千葉県立国府台高等学校1年  
荒木優李





# 富士山書き初め2021〈最優秀賞〉受賞者コメント

## 「小学生低学年の部」

山梨県・笛吹市立御坂東小学校2年

鈴木 香奈



この度は、最優秀賞という大変素晴らしい賞を受賞させていただき、ありがとうございます。

書道教室の先生から受賞のお知らせを聞いた時は驚きましたが、喜びを聞いた時は驚きでしたが、喜びと感謝の気持ちで一杯になりました。とてもうれしかったです。

私は、小学一年生から書道教室に通っています。書道の先生が、いつもたくさん褒めてくれました。

私がこの賞をいただけたのも、いつも熱心に教えてくれる書道教室の先生のおかげです。

これからも、たくさん練習を積み重ね、もっと上手に書けるように努力し続けていきたいです。

本当にありがとうございます。

## 「小学生高学年の部」

静岡県・牧之原市立相良小学校6年

本多 星和



この度は最優秀賞という素晴らしい賞を頂くことができ本当に嬉しいです。

新型コロナウイルスの流行以降、学校が休校になったり、おけいこも思うように出来ず、書道に対するモチベーションも下がってしまう中でこの賞の知らせに家族みんなで喜びました。

この賞を自分の自信とし、中学生になっても更に頑張りたいと思います。

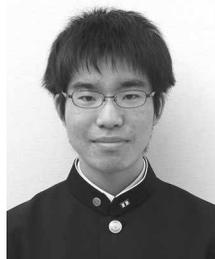
様々な書道コンクールが軒並み中止になる中で今回、書き初め展を開催して頂き、また選出して頂けたことに心から感謝いたします。

ありがとうございます。

## 「中学生の部」

岡山県立倉敷天城中学校3年

### 小出 充隼



この度は最優秀賞という素晴らしい賞をいただくことができて大変光栄です。本当にありがとうございます。

僕は幼稚園の時から書道をしています。最初は全然うまくありませんでしたが、だんだん「もつと上手になって特別賞に入りたい」と思うようになりました。そして今回、その目標をまた一つ達成することができて嬉しいです。

「雄大富士」という課題は決して簡単ではありませんでした。「富」という字の七本の横棒の間隔の調整が一番難しかったです。うまく書けなかった時は堂々とたたずむ富士山を想像しながらのびのびと書きました。結果、立派な富士山が表現できた力強い作品となり満足しています。

最後になりましたが、いつもの確かなアドバイスをしてくださる先生、互いに切磋琢磨し合うことのできる教室の仲間への感謝を忘れず、これからも日々精進していきます。

## 「高校生の部」

福岡県・私立立花高等学校3年

### 野間 涼太郎



この度は、最優秀賞と言う名誉ある賞を頂き誠にありがとうございます。

作品を制作する上で、私は昨年七月に亡くなった叔父のことを思っていました。生前、叔父は富士山が好きで、天気の良いときに見える富士山の写真をよく送ってくれました。

私は、中学生のときは不登校で、家から出られない日々を、叔父はとも心配してくれました。高校入学後、書道部に入部し頑張っていることを伝えるととても喜んでくれ、この度の賞を頂けたことを報告できたらどんなに喜んでくれたかと思います。

私が、書道を始めたきっかけは、中学生のとき、オープンキャンパスで先輩方の書を見たことです。こんな書を書いてみたい…。そう思って入学。そして入部を決めました。

入部した当初は、思うように筆を動かせず苦労しました。そんなときに、顧問の先生や先輩方が丁寧な指導をしてくださって、少しずつではありますが思っていた通りに筆を動かせるようになりました。

様々な書体、漢字作品だけでなく詩文書などの見たこともない表現。書きたいものはどんどん溢れ、書道の楽しさ、難しさ、それを超える魅力に惹き込まれていきました。

物事を始めても長くは続かない性格だった私ですが、書道は三年間続けることができました。これも、先生方や仲間のおかげ、そして書道の魅力のおかげだと思っております。

そして、卒業前の最後に、この度の受賞の知らせをいただけたのは、私の自信につながっていくと思います。これからは、この賞を励みに、新たな夢に向かって様々なことに挑戦していこうと思います。

この度は、本当にありがとうございました。



いつまでも  
富士山を  
世界遺産に

毎日新聞